

岩手県消費者信用生活協同組合

昭和50年度通常総会議案書

と き 昭和51年 5月21日

と ころ 盛岡市大沢川原 労働福祉会館

岩手県消費者信用生活協同組合

昭和50年度通常総会議事次第

1. 開会の辞
2. 資格確認ならびに成立宣言
3. 議長団の選出
4. 書記任命ならびに議事録署名人指名
5. 理事長挨拶
6. 議 事
 - 第1号議案 昭和50年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 昭和51年度事業計画並び予算決定の件
 - 第3号議案 定款一部変更並び総代規約承認の件
 - 第4号議案 役員改選の件
7. 書記解任
8. 議長団退任
9. 閉会の辞

第1号議案 昭和50年度事業報告承認の件

- (1) 事業の概況 (2) 損益計算書 (3) 貸借対照表 (4) 欠損金処理案
(5) 監査報告書 (6) その他附属明細書

(1) 事業の概況

(イ) 貸付事業関係

50年度は、本組合の系統団体からの強い要望もあって、業務方法の抜本的改革を検討するという前提から貸付を大巾に抑制した。このため生協購買ローンと福祉団体役職員厚生貸付に関する受託業務に止まりましたが、期末残高は473件38,742,000円で昨年度末残高に比し、10,890万円余りの増となりました。組合員数は前年末550人でありましたが、当期末では1,034人と484人増加しました。

(ロ) 収支状況

以上のような事業の状況であったため当年度の収支としましては、未処理欠損金2,006,229円を計上するに止まり、積立金取崩額98,000円の償却後さらに次年度に△1,908,229円を繰越す結果となりましたが、新年度には組合員数の増加ならびに生協ローンの本格化によって全面的に解消する見込みであります。

(2) 損 益 計 算 書

自 昭 和 5 0 年 4 月 1 日

至 昭 和 5 1 年 3 月 3 1 日

損 失 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(1) 事業支出	2,617,242	(1) 事業収入	3,006,901
借入金利息	2,617,242	1. 貸付金利息	2908,453
(2) 管理費及諸経費	4,448,961	無 担 保	245,331
人 件 費	3,599,700	団 体 保 証	374,124
物 件 費	849,261	有 価 証 券 担 保	
(3) その他の支出		不 動 産 担 保	2,288,998
貸倒損失		2. 延 滞 利 息	98,448
雑 損		(2) その他の収入	3,253,106
有価証券売却損		銀行預金利息	147,334
		有価証券受取利息	30,109
貸倒引当金繰入	557,888	雑 益	436,568
価格変動準備金繰入		受 取 手 数 料	1,070,095
賞与引当金繰入		会 費	1,569,000
固定資産売却損		貸倒引当金戻入	401,079
固定資産除却損	20,705	価格変動準備金戻入	
税引前剰余金		退職給与引当金戻入	217,783
法人税等		賞余引当金戻入	
当期剰余金	△740,651	固定資産売却益	
		法人税等還付金	25,276
合 計	6,904,145	合 計	6,904,145

経 費 明 細 書

昭 和 5 0 年 4 月 1 日
5 1 年 3 月 3 1 日

人 件 費	物 件 費	車 輛 費	
役員報酬	旅 費 交 通 費	222,713	租 税 公 費
職員給料	諸 会 議 費	52,600	事 務 所 費
職員諸手当	運 輸 通 信 費	75,758	雑 費
退職給与金	事 務 用 品 費	65,340	減 価 償 却 費
雑 給	器 具 消 耗 品 費	67,455	関 係 団 体 会 費
法定福利費	渉 外 費	27,925	合 計
厚生福利費	広 告 宣 伝 費	849,261	
退職給与引当金繰入	教 宣 費		
合 計	調 査 研 究 費		
		67,890	

(3) 貸借対照表

昭和51年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
[1] 流動資産	43,491,278	[1] 流動負債	45,361,766
1. 現金及び預金	1,525,914	1. 借入金	45,000,000
現金	69,161	借入金	45,000,000
当座預金		2. 雑勘定	361,766
普通預金	1,304,753	未払利息	
定期預金	152,000	未経過利益	337,166
2. 有価証券	120,000	未払金	5015
公社債	120,000	預り金	19,585
3. 貸付金	38,742,267	仮受金	
無担保	3,425,400	未払費用	
団体保証	11,848,067		
有価証券担保			
不動産担保	23,468,800	未払税金	
4. その他の流動資産	3,103,097		
未収利息		3. 引当金	680,041
未収金	2,728,258	貸倒引当金	557,888
立替金	91,261	価格変動準備金	
仮払金	20,000	退職給与引当金	89,153
立替保険料		賞与引当金	
前払利息	263,578	教育事業充当金	33,000
[2] 固定資産	1,500,300	4. 出資金	891,000
1. 有形固定資産	1,300,000	組合員出資金	891,000
車輻運搬具		5. 法定積立金	65,000
(同減価償却引当金(-))		法定準備金	65,000
器具・備品			
(同減価償却引当金(-))		6. 剰余金	△2006,229
土地	1,300,000	(1) 任意積立金	
2. 無形固定資産	90,300	(2) 当期末処分剰余金	
電話加入権	50,300	前期繰越剰余金	△12,655,78
差入保証金	40,000	当期利益剰余金	△740,651
3. 関係団体出資金	110,000		
岩手労済	10,000		
労金	100,000		
合 計	44,991,578	合 計	44,991,578

(4) 欠損金処理案

昭和51年3月31日

1. 未処理欠損金		2,006,229
1) 繰越欠損金	1,265,578	
2) 当期欠損金	740,651	
2. 欠損金処理額		98,000
1) 教育事業充当金	33,000	
2) 法定準備金	65,000	
3. 次期繰越欠損金		1,908,229

(5) 監査報告書

岩手県消費者信用生活協同組合の昭和50年度の決算監査を実施したので、次の通り意見を付して報告します。

記

1. 目的 昭和50年4月1日から昭和51年3月31日までの業務執行および財産の監査
2. 日時 昭和51年5月8日
3. 場所 盛岡市大沢川原二丁目 岩手労済事務所
4. 監査対象 貸借対照表、損益計算書、帳簿、伝票、領収書、預金、現金、経費明細書、その他

5. 所見

(1) 業務執行について

業務の執行は方法書並に取扱い細則に従い適切に行われていることを認めた。

(2) 財務関係について

- イ 起票、記帳は正確であり、帳簿、伝票、証拠書類は適切に整理保管されている。
- ロ 現金、預金は正確に管理されている。
- ハ 貸借対照表、損益計算書及び経費明細書に示された計数は関係帳簿と照合の結果、いずれも正確である。

(3) その他

イ 理事会を定期的で開催し、事業計画の推進について明確な方向を打ち出す必要がある。

ロ 本生協の組織のあり方及び事業拡大について抜本的な検討を加えながら、職員の諸条件についても考慮する必要がある。

以上

昭和51年5月8日

岩手県消費者信用生活協同組合

理事長 渡辺 長 福 殿

監 事 佐々木 公 一
" 藤 井 公 博
" 菊 池 正 享

(6) 組合員出資加入状況

	前期繰越	期中加入	期中脱退	期末残高
件数	550	541	57	1,034
口数	1,982	605	805	1,782
金額	991,000	302,500	402,500	891,000

(7) 50年度貸付状況表

	無担保貸付		団体保証貸付		不動産担保貸付		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
4	1	80,000	19	503,000			20	583,000
5			23	936,000			23	936,000
6			23	942,300			23	942,300
7			23	1,195,400			23	1,195,400
8	2	200,000	14	705,500			16	905,500
9			19	461,000			19	461,000
10	3	1,400,000	15	407,600			18	1,807,600
11			25	777,080			25	777,080
12	2	400,000	11	297,000	2	6,700,000	15	7,397,000
1	1	700,000	35	1,872,800			36	2,572,800
2	2	300,000	19	762,000			21	1,062,000
3	1	500,000	459	9,210,230			460	9,710,230
計	12	3,580,000	685	18,069,910	2	6,700,000	699	28,349,910

第2号議案 昭和51年度事業計画決定に関する件

- (1) 事業計画の目標 (2) 見込損益計算書並経費予算書
(3) 借入金最高限度額

(1) 事業計画の目標

貸付業務の内容を労働福祉系統団体からの還元運用金にふさわしいものとするため、共済事業加入組合員並びに生協組合員等福祉団体厚生貸付を重点とした業務を行ないます。

(1) (貸付金運用予定額)

当年度貸付金総額を(7,550万円)以内とし、組合員出資金並び借入金をもって運用します。

事業計画書

(単位 千円)

	不動産担保		団体保証貸付		無担保貸付		厚生貸付		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
前期末繰越	4	11,127	450	11,848	5	693	14	15,074	473	38,742
新期貸付	4	20,000	1000	30,000	25	10,000	8	15,231	1,037	75,231
受入金	1	9,000	700	17,000	25	7,000	6	12,000	732	45,000
期末貸付金	7	22,127	750	24,848	5	3,693	16	18,305	778	68,973
期中平均残		25,000		28,000		12,000		24,000		89,000
貸付利率平均		12%		12%		12%		7.65%		10.91%
見込受取利息		3,000		3,360		1,440		1,836		9,636
借入金利率		8%		8%		8%		6%		7.5%
借入金支払利息		2,000		2,240		960		1,440		6,640
利益差		1,000		1,120		480		396		2,996

(2) 損益計算書 (見込)

(単位 千円)

損 失 の 部		利 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
支 払 利 息	6,640	事 業 収 入	9,636
管 理 費 及 び 諸 経 費	2,179	受 取 手 数 料	900
そ の 他 の 支 出 (繰越欠損金)	1,908	雑 収 入	200
当 期 剩 余 金	9		
合 計	10,736	合 計	10,736

<見込経費明細>

科 目	金 額	科 目	金 額
職 員 給 料	1,080	事 務 所 費	50
諸 手 当	559	事 務 用 品 費	70
法 定 福 利 費	105	教 宣 費	20
厚 生 費	30	旅 費 交 通 費	10
退 職 給 与 引 当 金 繰 入	20	通 信 費	30
		調 査 研 究 費	50
		租 税 公 力	20
		会 議 費	65
		雑 費	70
合 計	1,794	合 計	385

(3) 当年度借入金最高限度額 100,000千円以内

借入に関する権限は定款第35条(理事会の議決事項)により理事会に一任願います。

第3号議案 定款一部変更並びに総代選挙規約等の設定に関する件

<提案事項>

昭和50年度中における事業利用組合員は1,000名を越えたので、定款の一部を変更し、総会に代る総代会制をとれるよう岩手県知事に認可申請します。変更規定は、県庁主管課指導にもとづき、別冊の通り作成しました。また、総代選挙規約については、日本生協連の総代選挙規約(例)にしたがい作成しました。

以上の事務処理について、認可申請中に変更の主旨をまげない範囲の一部修正については理事会に一任することを承認願います。

第4号議案 役員改選に関する件

役員全員退任につき次の通り改選したいので承認願います。

(1) 役員の数並任期

役員は定款第27条により理事10名～15名以内、監事2名又は3名と規定されていますが、今回は理事10名、監事3名とします。

(理由) 役員の数並任期は、昭和50年11月27日の総会で、昭和50年度通常総会の日までと議決していたので、本総会において役員を改選したい

役名	氏名	現在の職歴
理事	渡辺長福	労済、県民生協理事長
"	四戸好美	労済副理事長、県民生協理事
"	熊谷碩二	" "、学生協専務理事
"	菲沢元一	労済専務理事、県民生協理事
"	川村昌三	労済常務理事、県民生協副理事長
"	川原寛	(" ") 労信販生協理事
"	浅沼昭	(" ") " "
"	中村忠	(" ") 県労連事務局長
"	高橋光夫	(" ") 県同盟書記長
"	中林弘文	(" ") 県職組委員長
監事	藤井公博	県民共済会監事、県民生協理事
"	佐々木公一	労済、県民共済会、県民生協の各監事
"	菊池正享	" " の監事